



〈教育目標〉

【自主】【健康】【奉仕】

志高く 夢叶える 小山中 ～「本気」で「元気」に「根気」強く 共に挑戦できる学校づくり～

後半も「志高く夢叶える小山中」を掲げ、「本気・根気・元気の挑戦」を日々続けます

秋が深まり木々が紅葉する時季を迎えました。お陰様をもちまして、前半の教育課程を無事修了し、通信票を過日手交しましたが、生徒は順調に各学年のカラーに染まり、一人一人の居場所があり、互いの絆を深め、学習面でもたくさんの収穫がありました。10月23日からは後期の時間割で、生徒の自律と更なる主体性を育む新日課で、主体的対話的で深い学びを実現します。引き続き、皆様の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。今号では、「志高く夢叶える小山中」をスローガンに掲げ、「本気・根気・元気」に挑戦する本校の様子を掲載します。

建学の精神「むら竹」の継承と更なる主体性を育む後期日課の実施

～ 次代を担い未来を拓く生徒の育成に向け「不易と流行」を見極めて挑戦をします ～

本校には、脈々と受け継がれてきた「むら竹」という建学の精神があり、校内各所に「むら竹」の書が掲示されています。



校訓「むら竹」は、しなやかで強く、生き生きと、天に向かって真っ直ぐに成長し、簡単にはくじけない精神を支える節(目)を大切に、いざという時には大きな力を発揮する「竹」の持つ性質を小中生の理想の姿とし、「竹」の群生を小山中全校生徒に例えたものです。

この精神の下、教育の不易(守るべきもの)と流行(新たに対応すべきもの)を見極めてつ、「本気・元気・根気」で共に挑戦できる学校づくりを進めています。

引き続き、ノーチャイムによる授業、号令無しの自問清掃など、時を意識した生徒の主体性を重んじる教育活動を展開してきましたが、節目として前期修了を振り返りますと、今年度、新型コロナの5類移行を機に、

様々な活動が一気に戻り、通常日課が組めない日が増えました。目まぐるしく日課が変わることが増え、生徒が見通しを持ちづらいうことや放課後の活動時間を生み出しづらいうことなどの課題が生じました。

朝の読書		8:05	
朝の会	8:05	8:15	
1	8:25	9:15	
2	9:25	10:15	
3	10:25	11:15	
4	11:25	12:15	
給食	12:15	12:55	
昼休み	12:55	1:25	
5	1:25	2:15	
6時間授業		5時間授業	
6	2:25	3:15	
清/掃	3:15	3:30	
朝の会	3:35	3:50	
		簡易清掃 10分	
		2:25	2:40

そこで、登校時間は変えずに活動の開始時間や移動の時間を詰めるなどして、従前より20分早く放課後とする新日課を9月11日より2週間試行期間を設けて実施し、その効果を検証しました。生徒のアンケートから「授業の開始と終了時間が揃っていて時を意識しやすい」「受験生である3年にとって下校が早まるのはうれしい」といった約9割の生徒の肯定的な回答を得ました。また、共同調理場である本校の給食提供時刻が早まり、他校への運搬時刻とのタイムラグも減るなどの効果も得られました。そのため今後も新日課を継続し、「毎日20分間、年間200日で66時間」を生み出した時間の効果をこれからも検証していきますので、御理解と御協力をお願い致します。

“ありのままの自分を受け入れる、そこから始まる”

10/12とちぎ未来大使「夢」講座～勇気と希望で満ちた体育館～

志を高く掲げる全校生徒が集う体育館に、オペラ歌手・僧侶として幅広く大活躍するとちぎ未来大使、元本校生徒会長の西口彰子(法号：彰音)様、共演に市内中学校出身の日本を代表するピアニスト知久絵里香様を招いて「夢」講座を実施しました。第1部のオペラとミュージカルのコンサートでは、美しい伴奏に乗り、圧倒的な声量と表現力に魅了され、皆微動だにせず聴き入りました。第2部の「夢」講座では、西口さんの輝かしい経歴と成功とは裏腹に、結果を追い求める中、「大切な人生の進路の決断には一度立ち止まることが必要」「自分の本当にやりたいことは何なのか、

～唯一無二の自分の進路の実現を目指す小山中学校～

魂の声をいつも大切にすること」に気付き帰国、「ありのままの自分」を受け入れ、出家し修行の中で「自分を律し、心身をコントロールし、常に自分といることの大切さ」を学ばれた等、その一言一言が初めての進路選択を控える全校生徒の心に響きました。ありがとうございました。



9/20・21 2年生市内事業所で職場体験学習

2年生は、進路学習の一環で、市内50箇所を超える事業所で職場の体験をさせていただきました。お陰様で生徒は、「人はなぜ、なんのために、どのように働くのか」働く意義、職業の厳しさとやりがい、社会貢献など実際の体験を通して学ぶことができました。小中生は将来、この地域、日本、世界を担う大人となり、皆様の御協力に添えてくれると信じています。皆様に心より感謝申し上げます。



10/4 1年生“小山のいいところ発見”校外学習

小雨交じりの中、1学期から延期してきた徒歩で市内文化財を巡る校外学習を実施しました。「今、歴史の最先端に君たちはいる！」の励ましの言葉をいただき、頼もしい7名のボランティアガイド“いいところ教え隊”の皆様に案内され元気に校外学習に出発しました。「歴史と文化は人の生きた証」「進路学習の第一歩」、約10KM、1万歩の行程で“本気・元氣・根気”を実践し、小山の歴史と文化のみならず友達“いいところ”も発見できました。

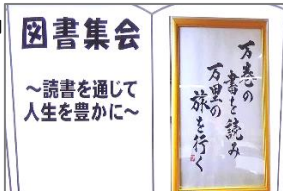


オンライン集会を実施 10/11 広報委員会 10/16 図書委員会

ICT機器を有効に使い、分かりやすい生徒集会をオンラインで行っています。広報委員会からは、半永久的に残る本校の歴史書である生徒会誌「むら竹」制作に向けた説明があり、愛校心が育まれました。



今月16日から始まる校内読書週間に伴い、図書委員会によるオンライン集会で、読書や図書室への興味を高め、文人画家で儒学者である富岡鉄斎の座右の銘「万巻の書を読み 千里の道を行く」(読書で時代を越えて先人に学び、旅で空間を越えて未知の世界に学ぶ)という書で締めました。



栄誉を称えて 褒章の記録 (9/1~10/22)



- 地区新人大会 水泳 女子総合 3位
 男子 200M 背泳ぎ 第2位 2年●●●さん(県出場)
 男子 200M 平泳ぎ 優勝 2年●●●さん(県出場)
 男子 100M 平泳ぎ 優勝 2年●●●さん(県出場)
 女子 100M バタフライ 第2位 1年●●●さん(県出場)
 女子 4×100M フリーリレー 第3位
 1年●●●さん 1年●●●さん
 1年●●●さん 2年●●●さん
 女子 4×100M メドレーリレー 第3位
 1年●●●さん 1年●●●さん
 1年●●●さん 2年●●●さん
 地区新人大会 バasketボール男子 優勝(県出場)
 地区新人大会 卓球女子シングルス
 準優勝 1年●●●さん(県出場)
 地区新人大会 野球 小山中 小山第三中※ 第3位(県出場)
 地区新人大会 陸上競技
 1年男子 110m ハードル 優勝 ●●●さん(県出場)
 1年男子 1500m 優勝 ●●●さん(県出場)
 1年男子 1500m 第2位 ●●●さん(県出場)
 1年女子 100m ハードル 第3位 ●●●さん
 地区新人大会 バトミントン女子 団体 県出場
 ダブルス 1年●●●さん 1年●●●さん 県出場
 地区新人大会 剣道男子 団体 県出場
 地区新人大会 ソフトテニス 女子
 ダブルス 2年●●●さん 2年●●●さん 県出場

小山市総合選手権大会 卓球
 2年女子シングルス 準優勝 2年●●●さん

- 栃木県中学校新人体育大会 水泳
 男子 100m 平泳ぎ 優勝 2年●●●さん
 男子 200m 平泳ぎ 第2位 2年●●●さん
 栃木県中学校新人体育大会 バasketボール男子 優勝
 栃木県中学校新人体育大会 体操競技女子個人
 総合優勝 2年●●●さん
 全種目(跳馬・床・平行棒・平均台) 優勝 2年●●●さん
 栃木県中学校新人体育大会 卓球女子個人
 5位 1年●●●さん

下都賀地区学校音楽祭 合奏の部 優秀賞 県推薦

- 小山理科研究展覧会
 優秀賞 1年●●●さん 1年●●●さん
 1年●●●さん 2年●●●さん
 2年●●●さん 3年●●●さん
 優良賞 2年●●●さん 3年●●●さん
 3年●●●さん

※小山中野球部は、小山第三中学校との合同チームとして学体連、各種大会へ参加しています。